

## 事業概要 【とやま移住魅力発信・強化学業】

実施地域	富山県	事業費	44,000千円
実施主体	富山県	人口	1,014,986人 (R4.12.1)
事業概要	<p>本県の社会動態は、若い世代（15～34歳）が転出超過傾向にあり、20～24歳の若い女性はとくにそれが顕著であることから、イベントや相談窓口においてVRを活用し、若い世代に対して、本県の魅力を効果的に伝える。あわせて、こうしたイベント情報等をターゲットに効果的に情報発信するためWEBサイトのリニューアルを実施する。</p>		
具体サービス	<p>【VR移住体験ツアーの実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>県内の空き家や空き家周辺の環境、各市町村の暮らしを市町村担当者や移住相談員が360度カメラを使用し、リアルタイムVR配信を行い、移住相談者にイベント会場や相談窓口でリアルな富山での生活体験を提供する。</li> </ul> <p>相談窓口でのVR体験 常設 移住セミナーの開催 年10回 大都市圏での大規模イベント 年2回</p> <p>【「くらしたい国、富山」WEBサイトリニューアル】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>富山県移住・定住促進サイト「くらしたい国、富山」の利便性・機能性向上及びデジタルマーケティングに資する仕組みの構築を目的としたリニューアルを行う。</li> </ul>	<p>県内の空き家や空き家周辺の環境をリアルタイム配信したり、事前に撮影した360°動画によりご紹介</p> <p>360°カメラ スマートフォン 配信</p> <p>空き家</p> <p>360°映像</p> <p>■ VRによる視聴により、自由に景色を眺めたり、会話を楽しんだり、まるで自分がそこにいるかのような体験が可能</p> <p>■ 自由視点で視聴可能な360°ライブ配信により、リアルな生活体験や地域の魅力を発信</p> <p>インターネット</p> <p>360°映像</p> <p>VR</p>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① イベント・相談窓口でのVR体験者数</li> <li>② 移住・定住促進サイト「くらしたい国、富山」のアクセス件数</li> </ol>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 県・市町村の相談窓口を通じた移住者数</li> <li>② VRサービス利用満足度</li> <li>③ リニューアルホームページ利用満足度</li> </ol>	

## 事業概要 【立山黒部アルペンルートスマート観光推進事業】

実施地域	富山県	事業費	36,000千円
実施主体	富山県、立山黒部観光株式会社	人口	1,014,986人 (R4.12.1)
事業概要	<p>世界的な山岳観光ルートである立山黒部アルペンルートの乗り物及びレストランやカフェの混雑を解消し、快適な観光地づくりを推進するため、アルペンルートを運営する立山黒部観光株式会社が取り組む時間帯別変動料金に対応するためのWEB予約システムの機能向上、情報発信及びアンケート機能を搭載した多機能型セルフオーダーシステムの導入を支援し、観光客の利便性や満足度の向上を図るもの。</p>		
具体サービス	<p>①WEB予約システムの機能向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>需要予測に応じた時間帯別変動料金を適用した商品の販売に向けて、WEB予約システムの在庫管理機能や料金設定機能等を向上</li> </ul> <p>②多機能型セルフオーダーシステムの導入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ターミナル駅のレストランに観光情報の発信機能やアンケート機能を搭載したセルフオーダーシステムを配備</li> </ul>		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①WEB予約率</li> <li>②WEB予約システムによる情報発信件数</li> <li>③多機能型セルフオーダーシステムの利用回数</li> </ol>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①立山黒部アルペンルートの入込客数</li> <li>②WEB予約システム利用者の満足度</li> <li>③多機能型セルフオーダーシステム利用者の満足度</li> </ol>	

# 事業概要 【富山きときと空港サポーターズクラブデジタル化推進事業】

実施地域	富山県	事業費	5,600千円
実施主体	富山県	人口	1,014,986人 (R4.12.1)
事業概要	富山きときと空港サポーターズクラブ会員向けアプリの機能拡張、法人会員向け専用サイトの構築し、富山きときと空港発着便に関する各種情報のお知らせや搭乗特典受付等のデジタル化を図ることで、空港利用者の利便性を向上させるもの		
具体サービス	<p>【サポーターズクラブアプリの機能拡張】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>法人会員向けデジタル会員証の表示</li> </ul> <p>【サポーターズクラブ法人会員向けサイト構築】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各種情報（ダイヤ改正、キャンペーン）掲載</li> <li>搭乗特典受付</li> <li>新規入会登録</li> <li>登録情報変更</li> </ul>	<p>【サポーターズクラブアプリの機能拡張】</p> <p>・法人会員向けデジタル会員証の表示 ※イメージ</p>  <p>【サポーターズクラブ法人会員向けサイト】 ※イメージ</p>  <p>デジタル会員証提示で、空港内店舗等において、割引特典</p>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>法人会員数</li> <li>法人会員向け搭乗特典の申請件数</li> <li>アプリのダウンロード数</li> </ol>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>サポーターズクラブ法人会員の満足度</li> </ol>	

## 事業概要 【水産情報システム統合事業】

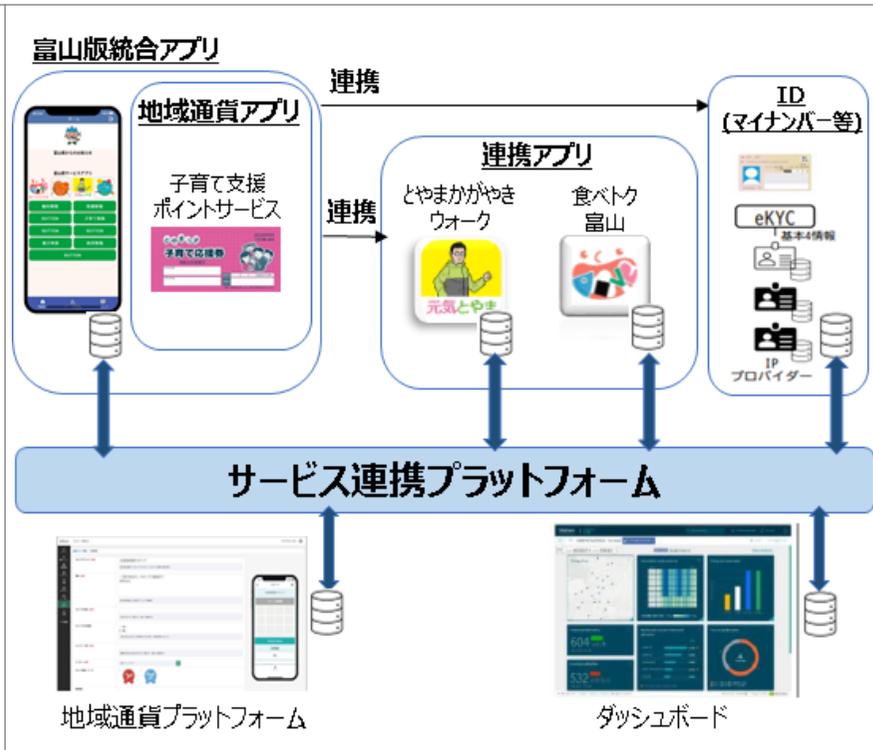
実施地域	富山県黒部市、魚津市、滑川市、富山市、射水市、氷見市	事業費	11,897千円
実施主体	富山県	人口	1,014,986人 (R4.12.1)
事業概要	<p>近年本県の漁獲量は不安定で、漁業経営の安定化や担い手の確保が課題となっている。一因としては、多くの魚種で資源の状況がよく分かっておらず、どう漁獲を管理していけばよいか判断できないことが挙げられる。本事業では、高精度な漁獲情報を資源評価に活用される体制を構築するほか、漁獲情報の更新頻度を上げることで、漁業者の計画的な操業につなげ、地域の水産物の安定供給を図る。</p>		
具体サービス	<p>【漁協から県（水産情報システム）、国（漁獲報告データベース）に至る漁獲情報の活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既存のデータ送信体制を整理することで、漁協から県へ高頻度に漁獲情報を送信</li> <li>・県から国へは漁獲情報を自動送信し、資源評価に関するデータを県と国で共有</li> <li>・県ホームページで漁獲情報を高頻度で更新し、漁業関係者はリアルタイムに近い情報を閲覧可能</li> </ul> <pre> graph LR     A[漁協] -- "水揚げ伝票データ (LTE回線で送信)" --&gt; B["水産情報システム @県水産研究所"]     B -- "漁獲報告を自動送信 データ共有" --&gt; C[国DB]     C -- "資源評価に活用" --&gt; D[ ]     E[県水産漁港課] -.- "必要に応じて アクセス" --&gt; B     E -.- "国DBにアクセスして報告の確認" --&gt; C     </pre>		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①漁協のデータ送信頻度</li> <li>②県HPへのアクセス数</li> </ol>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①漁業への新規就業者数</li> <li>②データ送信の利便性</li> <li>③資源評価の状況</li> </ol>	

# 事業概要 【県立学校デジタル化推進事業】

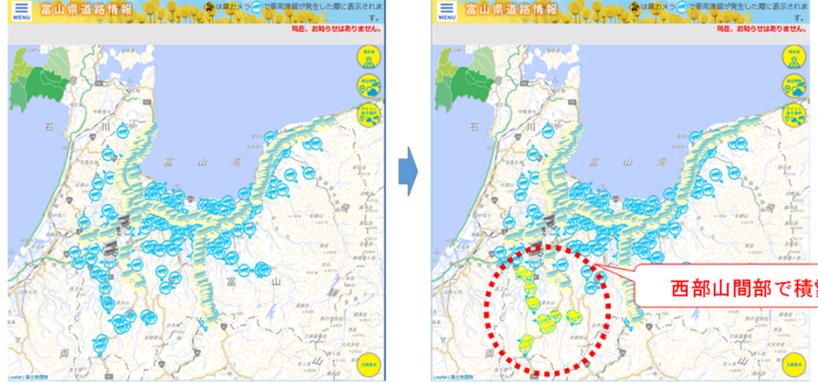
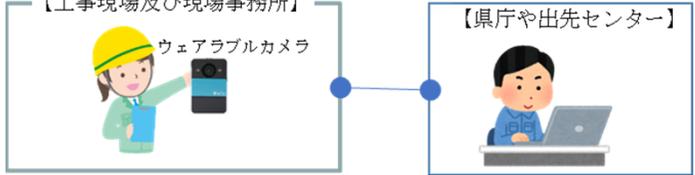
実施地域	富山県	事業費	67,800千円
実施主体	富山県	人口	1,014,986人 (R4.12.1)
事業概要	<p>デジタル技術を活用することにより、作業の削減や時間短縮を行い、教員の負担軽減と効率的な働き方の実現を目指す。また、効率的な学びの実現や手続きの簡略化により、生徒に必要とされる資質・能力の育成を図るとともに、生徒や保護者の利便性を向上させる。</p>		
具体サービス	<p><b>【指導者用デジタル教科書配備】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全県立学校 52校に対して、新学習指導要領に対応した指導者用デジタル教科書を配備する。</li> <li>・各校 3教科（科目）程度を配備する。</li> <li>・教科（科目）の選択は、各学校が特色や育てたい人物像等を踏まえて行う。</li> </ul> <p><b>【入学者選抜手続等デジタル化】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Web出願システムを導入し、県立高校入学者選抜における出願から合格発表に至るまでの手続の一部をインターネットを介して実施する。</li> <li>・高校の選抜業務上必要な諸資料の作成を自動化する。</li> </ul>	<p>【指導者用デジタル教科書配備】      【入学者選抜手続等デジタル化】</p> <pre> graph TD     subgraph "【指導者用デジタル教科書配備】"         A[富山県(教育委員会)] -- "希望調査 配備(予算再配当)" --&gt; B[県立学校]         subgraph "県立学校"             C[教員] --&gt; D[児童生徒]         end         E[アンケート等による 意見のフィードバック] --&gt; A     end      subgraph "【入学者選抜手続等デジタル化】"         F[富山県(教育委員会)] -- "基本情報の入力" --&gt; G[Web出願システム]         H[志願者及び保護者] -- "志願校情報の入力等" --&gt; G         I[県立高校] -- "志願者情報の出力等" --&gt; G         G -- "資料の出力" --&gt; F         G -- "合否の出力等" --&gt; J[志願者及び保護者]         G -- "合否の確認等" --&gt; K[志願者及び保護者]         L[中学校] -- "在籍生徒の志願校一覧の出力等" --&gt; G         M[志願校情報の承認等] --&gt; G     end     </pre>	
主なKPI	<p><b>【アウトプット指標（活動指標）】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①指導者用デジタル教科書の利用率（指導者用デジタル教科書配備事業）</li> <li>②Web出願システムの利用率</li> </ol>	<p><b>【アウトカム指標（成果指標）】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①指導者用デジタル教科書を用いた授業の理解度（指導者用デジタル教科書配備事業）</li> <li>②指導者用デジタル教科書を用いたことによる授業準備効率化の貢献度（指導者用デジタル教科書配備事業）</li> <li>③関係者満足度（入学者選抜手続等デジタル化事業）</li> </ol>	

# 事業概要 【サービス連携プラットフォーム事業】

実施地域	富山県	事業費	141,065千円
実施主体	富山県	人口	1,014,986人 (R4.12.1)
事業概要	<p>県では県民のウェルビーイング向上のため、様々なアプリを提供しているが、アプリ間の連携が取れておらず、県民に対して効果的なサービスが提供できていない状況である。県民の個人に寄り添った最適なサービスを提供するため、県民のウェルビーイング向上と行政効率化を両立させるサービス連携プラットフォームを整備し、民間事業者もサービス提供可能なプラットフォーム構築を目指す。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>【サービス連携プラットフォーム構築】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>様々なデジタルサービス間で情報を連携させ、新たなサービスや価値を創出するプラットフォームを構築するもの。</li> </ul> <p>【ID統合によるサービス間連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>複数サービスのIDを統合し、ユーザーが許諾した範囲でID連携によるデータ連携を可能とする機能を構築するもの。</li> </ul> <p>【子育て支援ポイントサービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>妊娠・出産時の関連用品の購入や育児サービス等の利用負担軽減を図るため、県内で広域的に利用可能なポイントを付与するもの。</li> </ul> <p>【歩数計アプリによる健康促進サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>働き盛り世代の健康づくりを支援するため、県公式歩数計アプリ「とやまかがやきウォーク」による健康促進を実施するもの。</li> </ul>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①サービス連携プラットフォームと接続するサービス・アプリ数</li> <li>②サービス統合アプリのダウンロード累計数</li> <li>③子育て支援ポイントの利用率</li> <li>④歩数計アプリ利用者の1日あたりの歩数（男性／女性）</li> <li>⑤歩数計アプリのダウンロード累計数</li> </ol>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①サービス統合アプリの満足度</li> <li>②子育て支援ポイントサービスに対する満足度</li> <li>③運動習慣の定着度</li> </ol>	



# 事業概要 【土木公共施設DX推進事業】

実施地域	富山県	事業費	7,900千円
実施主体	富山県	人口	1,014,986人 (R4.12.1)
事業概要	<p>県民の安全・安心を確保するため、道路情報提供サービスにA Iで路面の積雪を判断する機能を追加し、積雪情報をホームページで視覚的に発信するとともに、ウェアラブルカメラを活用した公共工事の検査・監察業務の効率化を通じて、土木公共施設の安全性を維持・向上させる。</p>		
具体サービス	<p>【道路情報提供サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>県ホームページ及びスマホアプリにより、路面監視カメラの画像や降積雪量、路面温度などの情報を提供するもの</li> <li>本事業により、AIを活用した路面の積雪を判断する機能を追加し、視覚的に分かりやすく情報提供することでU I・U Xの向上を図る</li> </ul> <p>【検査・監察業務効率化システムの導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>県が行う公共施設の検査において、ウェアラブルカメラを活用し、現場に行かずに離れた場所（県庁など）から検査可能とするなど、検査業務の効率化により検査時間の縮減を図り、事業者の負担軽減を図るもの</li> </ul>	<p>&lt;道路情報提供サービスの機能追加イメージ&gt; 路面の積雪状況によりカメラのアイコンの色が変化</p>  <p>&lt;検査業務のイメージ&gt;</p> 	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①ホームページ閲覧数（12月～3月）</li> <li>②システムを使用した工事検査・監察の実施数</li> <li>③</li> </ol>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①利用者満足度</li> <li>②</li> <li>③</li> </ol>	

# 事業概要 【ウェルビーイングを実現する地域モビリティサービス構築事業】

実施地域	富山県	事業費	25,000千円
実施主体	富山県、富山myroute推進協議会、富山地方鉄道株式会社	人口	1,014,986人（R4.12.1）
事業概要	富山県地域交通戦略の基本的な方針・考え方を踏まえ、ウェルビーイングの実現につながる地域モビリティサービスを構築するため、デジタル技術等を活用した取組みを推進するもの		
<p>具体サービス</p>	<p>【富山県MaaS環境構築事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MaaSアプリと県内全域のバス運行情報を提供する「とやまロケーションシステム」とのデータ連携の実装に必要なシステム開発</li> </ul> <p>【データ活用交通サービス改善事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄道の位置情報、遅延情報等の提供</li> <li>・バス遅延情報等の集計・可視化に向けたシステム開発及び交通事業者への操作研修</li> </ul>	<p>【富山県MaaS環境構築事業】</p>  <p>【データ活用交通サービス改善事業】</p> 	
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①MaaSアプリにおいてリアルタイム運行情報を配信する交通モード数</li> <li>②MaaSアプリにおいて運行情報を利用する人数</li> <li>③遅延データに基づいたダイヤ改正の系統数</li> </ol>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①MaaSアプリの利用満足度（利用者、事業者）</li> <li>②MaaSアプリの日当たり利用者数（富山県内）</li> <li>③とやまロケーションシステムの閲覧数</li> </ol>	

# 事業概要 【デジタル技術を活用した若年層向け広報・広聴事業】

実施地域	富山県	事業費	98,115千円
実施主体	富山県	人口	1,014,986人 (R4.12.1)
事業概要	デジタル技術を活用し、デジタルネイティブ世代である県内外の若年層を主なターゲットとして、効果的な県政情報や県の魅力、就職情報の発信、オンライン上での広聴会の実施など、戦略的に広報・広聴を展開することで、関係人口の創出や本県への人材の定着を目指すとともに県政に参加しやすいオープンな富山県庁を構築する。		
具体サービス	<p>【オウンドメディアサイトの構築】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本県の魅力を発信する新たなオウンドメディアをWEB上に構築</li> </ul> <p>【動画による県政情報の発信】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Live2Dアバターを活用した職員による情報発信</li> </ul> <p>【県HPのユーザビリティ向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>必要情報への到達が容易となるタグ機能の実装</li> </ul> <p>【ターゲティング広告の実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>インターネット広告を活用した情報発信</li> </ul> <p>【若年層に向けた富山の魅力発信】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>卒業シーズンに合わせて地域からの応援メッセージをWEB上で発信</li> </ul> <p>【就活のフェーズに応じた情報発信】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>企業情報サイトの統合及び就職年次に応じた情報提供</li> </ul> <p>【メタバースを活用したデジタル広聴】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>メタバースを活用してオンライン上で広聴を行う</li> </ul>		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①オウンドメディアのPV数</li> <li>②動画配信数</li> <li>③県HPのPV数</li> </ol>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①「県内に自信をもって誇れるものがある」と感じる県民の割合</li> <li>②Twitterアンケート</li> <li>③「オープンでわかりやすい県政」に不満を持つ県民の割合</li> </ol>	

## 事業概要 【Web口座振替受付サービス導入事業】

	富山県富山市	事業費	14,160千円
実施主体	富山県富山市	人口	408,964人(R4.12.1)
事業概要	<p>現在、市民が窓口で書類を提出している手続き（市税等の口座振替など）について、パソコン、スマートフォン等によるWeb申請を導入し、時間や居住地等の制約を受けずに申請を可能にすることで、市民の利便性の向上を図るとともに、データのデジタル化により可能となった市内部の事務手続きにRPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）を導入することで、手続き全体の簡素化・デジタル化を目指すもの。</p>		
具体サービス	<p>※地域への実装を予定しているデジタル技術を活用したサービス等について簡潔に記載すること。</p> <p>【Web口座振替受付サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>PCやスマホからの口座振替の申請を可能にする</li> <li>口座振替データのデジタル化により、市内部事務システムにRPAを導入し手続き全体の簡素化・デジタル化を図る</li> </ul>	<p>事務事業全体のデジタル化の推進</p> <pre> graph TD     A[市民] --&gt; B[Web・オンライン申請 市HP等]     B --&gt; C[業者システム]     C --&gt; D[市事務システム RPAの導入等]     C &lt;--&gt; D     </pre>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① Web口座振替申請者の割合</li> <li>②</li> <li>③</li> </ol>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 申請から初回引落しまでの期間の短縮</li> <li>②</li> <li>③</li> </ol>	

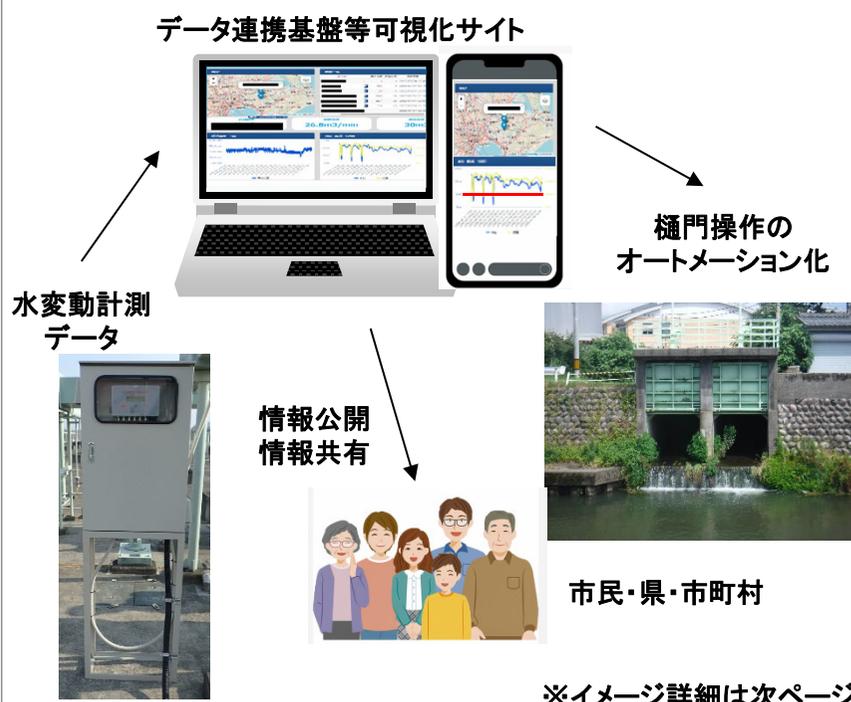
# 事業概要 【MaaSの実装によるデマンド型地域交通システム最適化事業】

実施地域	富山県高岡市	事業費	4,812千円												
実施主体	地域住民、株式会社博報堂、高岡市、高岡交通株式会社	人口	165,714人												
事業概要	<p>MaaSシステムの実装により、地域が主体となって運営するデマンド型地域交通の利便性向上と協力事業者の労務負担の軽減を図る。LINEによる予約や運行情報の確認、公共交通機関の時刻表確認など利用環境の改善に繋がるほか、外出促進につながる情報配信の実施により移動総量の増加が期待できる。運営面では運行管理業務や予約入力業務の労務負担が軽減されることが期待できる。</p>														
<p>具体サービス</p>	<p>【XT.H Mobilityシステム】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ (株)博報堂が開発し、マイカーを使った乗合交通サービス「ノッカルあさひまち」「ノッカル中田」に使用しているMaaSシステム。</li> <li>・ 予約管理、ドライバー向け、利用者向けの3つのシステムから構成。</li> <li>・ システムの導入により、LINEによる予約や、リアルタイム運行情報の確認、各公共交通機関の時刻表確認などが可能となる。</li> <li>・ その他、情報配信やクーポン機能の付加も可能。</li> <li>・ LINEで予約されたものはシステムに即時反映されるため、予約を受付するオペレータの入力業務が減少する。</li> </ul>	<div data-bbox="1220 582 2004 957"> <p style="text-align: center;">XT.H Mobilityシステム</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th style="width: 33%;">管理者用 Web管理画面</th> <th style="width: 33%;">ドライバー用 運行スマホアプリ</th> <th style="width: 33%;">利用者用 予約LINE</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>登録所管理</li> <li>コース管理</li> <li>ルート管理</li> <li>運行スケジュール管理</li> <li>ドライバー管理</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>車両管理</li> <li>予約管理</li> <li>リクエスト管理</li> <li>施設管理</li> <li>クーポン管理</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>運行連絡</li> <li>シフト連絡</li> <li>位置情報送信</li> <li>シフト確認</li> <li>リクエスト確認</li> </ul> </td> </tr> </table> <p style="text-align: center; color: red;">地域が運行するデマンド型交通に実装</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="1388 1045 1601 1181"></div> <div data-bbox="1635 1045 1870 1181"></div> </div> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 33%;">利用者の 利便性向上</td> <td style="width: 33%;">予約入力業務 の軽減</td> <td style="width: 33%;">情報発信による 外出促進</td> </tr> </table> </div>		管理者用 Web管理画面	ドライバー用 運行スマホアプリ	利用者用 予約LINE				<ul style="list-style-type: none"> <li>登録所管理</li> <li>コース管理</li> <li>ルート管理</li> <li>運行スケジュール管理</li> <li>ドライバー管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>車両管理</li> <li>予約管理</li> <li>リクエスト管理</li> <li>施設管理</li> <li>クーポン管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>運行連絡</li> <li>シフト連絡</li> <li>位置情報送信</li> <li>シフト確認</li> <li>リクエスト確認</li> </ul>	利用者の 利便性向上	予約入力業務 の軽減	情報発信による 外出促進
管理者用 Web管理画面	ドライバー用 運行スマホアプリ	利用者用 予約LINE													
															
<ul style="list-style-type: none"> <li>登録所管理</li> <li>コース管理</li> <li>ルート管理</li> <li>運行スケジュール管理</li> <li>ドライバー管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>車両管理</li> <li>予約管理</li> <li>リクエスト管理</li> <li>施設管理</li> <li>クーポン管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>運行連絡</li> <li>シフト連絡</li> <li>位置情報送信</li> <li>シフト確認</li> <li>リクエスト確認</li> </ul>													
利用者の 利便性向上	予約入力業務 の軽減	情報発信による 外出促進													
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①MaaSシステムの導入地区数</li> <li>②各地区のデマンド型交通公式アカウントの友だち登録数</li> </ol>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①MaaSシステム導入地区のデマンド型交通利用者数</li> <li>②市民協働型地域交通システムの利用者満足度</li> </ol>													

## 事業概要 【市民病院における通院患者の待ち時間解消等に資するサービスの導入】

実施地域	富山県高岡市	事業費	16,000千円
実施主体	富山県高岡市	人口	165,714人
事業概要	市民病院の患者を対象とするスマートフォンアプリの導入により、待ち時間の有効活用や短縮を図ることで、通院の利便性の向上と混雑緩和によるソーシャルディスタンスを実現する。		
具体サービス	<p>【診察順の通知・会計後払いサービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>患者のスマートフォンに診察呼出順を表示 ⇒診察待ち時間の有効活用 待合の混雑緩和</li> <li>会計待ちなしで帰宅でき、支払いは後日クレジットカード決済 ⇒会計待ち時間の解消 会計窓口の混雑緩和</li> </ul>	 <p>診察の待ち状況をアプリで確認できます。順番が近づく通知が届くので、カフェや車の中など患者さんの好きな場所で待つことができます。</p> <p>医療費の後払いで会計を待たずにそのまま帰宅</p> <p>アプリで後払い申請をしておくだけで、患者さんは診察後に会計を待たずにすぐ帰宅できます。医事会計の計算も後で行えるので、病院の医事業務の負荷も軽減できます。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">患者の利便性の向上 ソーシャルディスタンスの実現</p>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①アプリの登録者数</li> <li>②診察順通知サービスの利用者数</li> <li>③会計後払いサービスの利用者数</li> </ol>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①会計待ち時間の短縮時間</li> <li>②診察順の通知・会計後払いサービスの利用満足度</li> </ol>	

## 事業概要 【浸水対応迅速化に向けた水位・流速センサー導入事業】

実施地域	富山県高岡市	事業費	11,041千円
実施主体	富山県高岡市	人口	165,714人
事業概要	高岡市を南北に流れる千保川に繋がる樋門の管理を行っている。局地的な大雨による河川増水の割合が年々高くなり、樋門から市街地への逆流による浸水被害を防ぐための樋門操作迅速化が求められている。水位・流速センサー導入で水変動常時監視を行うとともに、集積したデータから樋門のオートメーション化、水変動情報の市民公開を目指し、川に近づかなくとも市民と一体となって情報共有できる安全・安心な街づくりを目的とする。		
具体サービス	<p><b>【水変動データ集積による樋門管理効率化】</b>  高岡市博労本町地内排水樋門に繋がる雨水排水路内に水位・流速センサーを設置する。センサーから得られた水変動計測データ（水位・流向・流速）は、センサーと接続された計測装置盤から発信されクラウドサーバーに自動保存される。</p> <p>保存された水変動データ（水位・流向・流速）は、PCや携帯情報端末から常時監視が可能となる。ブラウザで閲覧できるため、時間や場所に関わらずデータの確認が可能となる。これにより現地調査に行く事なく雨水排水路内の水変動を遠隔監視調査をし、樋門の操作への迅速な判断が可能となる。</p> <p>また、樋門操作のタイミングを蓄積された計測データから決めることができれば、監視グラフへ警報ラインを設定する事ができ、将来を見据えた樋門のオートメーション化が可能となる。</p>	<p>データ連携基盤等可視化サイト</p>  <p>水変動計測データ</p> <p>樋門操作のオートメーション化</p> <p>情報公開 情報共有</p> <p>市民・県・市町村</p> <p>※イメージ詳細は次ページ</p>	
主なKPI	<p><b>【アウトプット指標（活動指標）】</b></p> <p>①樋門に繋がる雨水排水路巡視調査頻度</p> <p>②水変動データ閲覧世帯数</p>	<p><b>【アウトカム指標（成果指標）】</b></p> <p>①本事業により恩恵を享受できる受益面積</p> <p>②浸水被害件数</p> <p>③サービス利用満足度世帯数</p>	

# 事業概要 【遠隔漏水監視システム導入による 水道管路管理の効率化】

実施地域	富山県高岡市	事業費	15,470千円
実施主体	富山県高岡市	人口	165,714人
事業概要	市内主要交通ネットワークに布設されている水道管路は、阪神・淡路大震災前（平成7年以前）の非耐震継手を使用した老朽管路が多数布設されている。中でも漏水事故発生時、交通に多大な影響を及ぼす国道・県道横断管路や軌道下に布設されている管路、及び河川添架管など老朽化した主要管路に、遠隔漏水監視システムによる管路常時監視体制を構築する。		
具体サービス	<p>本システムの導入により水道管路の健全性を常時監視することができ、システムの漏水自動判定機能から漏水発生の兆候把握が可能となり、漏水事故発生前の主要老朽管路における布設替え優先度の指標となる。また、予期せぬ地震等の自然災害による漏水事故発生時にモバイル端末への自動メール通知機能により、漏水に対しての早期確認・早期修繕が可能となり、重大事故を未然に防止することが可能となる。</p> <p>現状、漏水調査対応を行う職員数の減少や経験知のある職員の不足により、水道老朽管路に対する管路点検頻度が年に1回となっている。</p> <p>職員による点検から本システムによる監視体制に転換することで、迅速な漏水事故対応を可能とするとともに、マンパワー不足の解消と人的コストの削減を図る。</p> <p>このことにより、大規模漏水による断水・濁水を未然に防ぎ、市民への安全・安心な水道水の安定供給を行う。</p>		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①監視管路延長</li> <li>②管路点検費用の低減</li> <li>③クラウドサーバーに保存されたデータ閲覧回数</li> </ul>	<p>アウトカム指標（成果指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①給水人口一人当たり平均断水・濁水時間</li> <li>②異常発生時の対応までの時間短縮</li> </ul>	



## 事業概要 【ICTを活用した外国人世帯の就学支援】

実施地域	富山県高岡市	事業費	2,275千円
実施主体	富山県高岡市	人口	165,714人
事業概要	本市では、以前から日本語指導の必要な外国人児童生徒等に対し、日本語指導担当教員による授業や各言語に対応する講師による就学支援等を実施していたが、人数増、特に新規入国者の再増加や言語の多様化に対応するため、遠隔授業及び遠隔通訳の体制を整える。		
具体サービス	<p><b>【遠隔日本語指導システム】</b> 日本語指導担当教員が配置された学校と配置のない学校をオンラインで結び、日本語指導の必要な外国人児童生徒等に遠隔での指導を実施する。</p> <p><b>【学習補助教材の導入】</b> 日本語を母語としない児童生徒の学習補助教材として、ICT教材eboardの導入を行い、やさしい日本語やふりがな付きの教材で学習フォローや自主学習が可能な環境を整える。</p> <p><b>【遠隔通訳システム】</b> 児童生徒や保護者からの相談ごとや面談において、母語との通訳が必要な場合に、通訳の可能な外国人児童生徒支援講師の勤務校等とオンラインで結び、利便性を向上させる。学校生活のガイダンスや生活支援にも対応する。</p>		
主なKPI	<p><b>【アウトプット指標（活動指標）】</b></p> <p>①遠隔日本語指導への参加人数 ②日本語指導の支援が必要な児童生徒の支援実施率 ③学習に取り組んだ児童生徒数</p>	<p><b>【アウトカム指標（成果指標）】</b></p> <p>①児童生徒の日本語理解の進捗 ②保護者の満足度</p>	

## 事業概要 【センサーを活用した通学路安全確保サービス】

実施地域	富山県魚津市	事業費	5,000千円
実施主体	富山県魚津市、株式会社インテック、株式会社新川インフォメーションセンター等	人口	39,983人
事業概要	『センサーを活用した通学路安全確保サービス』は、①子どもたちの登下校の安全を守る、②見守り活動を持続可能にする、③センサーを使ってもっと便利にするの3つのコンセプトに基づいたサービスを提供し、将来のまちの主役である子どもたちの安心安全な通学の確保を目指します。		
具体サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちの登下校の安全を守る 児童の位置情報をセンサーを用いて収集 データ分析により通学実態を正確把握</li> <li>見守り活動を持続可能にする 通学に関するデータ分析 分析データから効率的な見守り活動を実施 担い手不足・見守りにかかる負担増大に対応</li> <li>センサーを使ってもっと便利にする 個々の児童の位置情報の通知 センサー付属ボタンによる児童からの緊急通報 保護者と児童の取り決めによるセンサー付属ボタン 活用による個別事情に即した連絡手段として活用</li> </ul>	<p>The diagram illustrates the service system. It features a map of a school area with several callouts: '登下校見守り実施の最適化' (Optimization of school drop-off/pick-up supervision), '児童登下校の実態把握' (Understanding the actual situation of children's drop-off/pick-up), '児童が持つGPSセンサー' (GPS sensor carried by children), 'パトロール重点箇所の把握' (Understanding patrol key points), '児童が持つデバイスから移動経路を収集' (Collecting movement routes from devices carried by children), and '保護者等が確認するアプリ画面' (App screen for confirmation by guardians, etc.). A smartphone app is shown displaying a map with a child's location and a '緊急通報' (Emergency call) button. A patrol officer is also depicted on the map.</p>	
主なKPI	<b>【アウトプット指標（活動指標）】</b> ①市情報発信センサー保有児童数 ②センサーを活用した通学にかかるデータ収集・分析エリア数 ③保護者による児童位置情報通知サービスアクセス数	<b>【アウトカム指標（成果指標）】</b> ①通学路危険箇所把握件数 ②通学の見守り活動実施者数	

## 事業概要 【統合型GIS導入による地図情報公開事業】

実施地域	富山県魚津市	事業費	10,000千円
実施主体	富山県魚津市	人口	39,919人
事業概要	<p>統合型GISの導入により、業務ごとに保有している地図情報や行政情報を統合整備し、データ連携基盤を活用したオープンデータ化の仕組みを構築することで、市民への速やかな防災情報の提供や、事業者が市役所窓口を訪れることなく必要なインフラ資料を閲覧できる環境を実現するもの。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>【地図情報オープンデータ化】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ハザードマップ、子育て施設等の公開</li> <li>市道路線番号等インフラ情報の公開</li> <li>データ連携基盤の活用</li> </ul>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>公開マップ数</li> <li>事業者に対する窓口でのGISデータの年間交付件数の削減</li> <li></li> </ol>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>市民利用満足度</li> <li>事業者利用満足度</li> <li></li> </ol>	

# 事業概要 【LINEによる行政手続きオンライン化・地域デジタル人材育成事業】

実施地域	富山県氷見市	事業費	7,017千円
実施主体	富山県氷見市	人口	44,165人
事業概要	<p>昨年策定した「氷見市DX推進計画」に基づき、スマートフォン（スマホ）を活用した「オンライン市役所サービス」の実現を目指している。そこで、最もユーザー数の多いLINEを柱とし、各種行政手続きをスマホで申請できるサービスを実装するとともに、市民にその利用方法を教える講習会を実施する。また、その講師となる人材を地域で育成することにより、地域における継続的なデジタルデバインド対策に向けた態勢づくりを目指す。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>【GovTech】 LINEトークによる以下サービスの実現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各種証明書請求</li> <li>施設や窓口などの予約</li> <li>ごみ分別の問合せ対応</li> <li>水道の開閉栓申請</li> <li>道路や災害箇所の通報</li> <li>デジタル避難訓練の実施</li> <li>パブリックコメント等の広聴</li> <li>公的個人認証により、マイナンバーカードを活用したオンライン上での本人確認 ほか</li> </ul> <p>【スマホ教室】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>利用方法を教える講習会、講師育成研修</li> </ul>	 <p><b>氷見市DX推進計画 特徴的な取組</b></p> <p>目指すまちの姿 ひとり一人の手のひらから DXひみ みらいが変わる</p> <p>新たな価値を創造するDX</p> <p>3つの基本方針</p> <p>行政のデジタル化 いつでもどこでもスマホで行政手続き SNS等を活用したオンライン市役所サービス実現</p> <p>SNS等を活用し、スマホで様々な行政手続きが行える仕組みを構築し、市民の利便性を高め、市民と行政がもっと繋がる姿を目指す。</p> <p>重点No.19 SNS等を活用したプッシュ型による行政サービス情報・動画の発信 ほか</p> <p>変革できる人材を育てるDX</p> <p>地域のデジタル化 デジタルデバインド対策による地域のデジタル化に向けた人材育成</p> <p>オンライン市役所のサービスを一人でも多くの人が享受できるようにスマホ教室を開催するなど、地域のデジタル化を推進する。</p> <p>重点No.1 デジタル自治会の実現に向けたモデル地区の選定・支援 ほか</p> <p>便利で快適に過ごせるDX</p>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①氷見市公式LINEアカウント友だち数</li> <li>②スマホ教室受講者数</li> <li>③デジタル避難訓練参加者数</li> </ol>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①GovTechサービスの利用者満足度</li> <li>②スマホ教室受講者の受講後操作理解度</li> <li>③デジタル避難訓練への参加に伴う防災意識向上度</li> </ol>	

## 事業概要 【保育所等ICT化推進事業】

実施地域	富山県氷見市	事業費	7,018千円
実施主体	富山県氷見市	人口	44,165人
事業概要	<p>保育所等における業務のICT化を推進し、保育士等の業務軽減に取り組むことで保育の質の向上を目指す。保護者はアプリ機能を使うことで確実な連絡手段の確保や都合の良い時間に連絡できるため保護者の負担が軽減される。また、保育所での様子等のおたより受信や保育所及び自治体からの緊急連絡が即時確認できることで保護者の安心と園児の安全につなげる。</p>		
具体サービス	<p>【保育所等のこども施設向け業務支援システム】                  主な機能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>【園児の登降園管理】 紙運用をデータ運用へ切替え 登降園時間管理が可能となる</li> <li>【アプリによる欠席連絡】 電話連絡を不要とすることで保護者の負担を軽減し、正確な情報の把握が可能となる</li> <li>【保育日誌などの帳票作成】 出席簿、指導案等各種帳票作成</li> <li>【園内の情報共有】 園児台帳のデータ化、園児の出欠情報の共有</li> <li>【お知らせ一斉配信】 保護者一斉・クラスごとの連絡、園だよりの配信等</li> </ul>	<p>業務支援システム</p>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①保護者アプリのダウンロード割合</li> <li>②保育所等からの情報発信数</li> <li>③保護者アプリからの各種連絡数</li> </ol>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①保育業務支援システムの満足度</li> <li>②子育て世帯の転入数－転出数</li> <li>③保育の質の向上に向けた保育士の確保</li> </ol>	

# 事業概要 【LINEを活用した市民サービスデジタル化事業】

実施地域	富山県滑川市	事業費	3,018千円
実施主体	富山県滑川市	人口	32,878人
事業概要	市LINE公式アカウントの機能を充実し、セグメント配信により利用者のニーズに応じた情報提供を行うとともに、LINEを入口として、オンライン申請・決済サービスの提供、道路損傷箇所等の通報機能、健康ポイントのデジタル化など幅広い市民サービスのデジタル化を図る。		
<p>具体サービス</p>	<p>【情報提供の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・セグメント配信機能の導入により、利用者が希望する情報を選択して受信</li> <li>・現在メール配信サービスでのみ配信している気象警報やクマ出没情報等をシステム連携によりLINE登録者にも配信</li> </ul> <p>【オンライン申請・決済サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民票写し、印鑑登録証明、戸籍謄本、税証明等のオンライン申請・決済に対応</li> </ul> <p>【通報機能導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路・河川・遊具等の損傷箇所や、不法投棄、除雪不備箇所等の報告を、地図情報とともに円滑に受け付ける</li> </ul> <p>【福祉サービスの充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・紙で管理していた健康ポイントをデジタル化することで、健康づくりへの取組の契機とし、幅広い市民の健康増進を図る。</li> <li>・子育て、健康、福祉等の情報について、チャットボットの導入により市民の各種問合せに自動的に応答するほかLINEチャットによる相談対応を行う。</li> </ul>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①市LINE公式アカウントを通じたオンライン申請・予約件数</li> <li>②LINEによる通報件数</li> <li>③健康ポイント事業申込者数</li> </ol>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①市LINE公式アカウントのサービス内容に満足していると感じる利用者の割合</li> <li>②市LINE公式アカウント友だち登録者数</li> </ol>	

# 事業概要 【ICT技術を活用した地図情報公開サービス事業】

実施地域	富山県滑川市	事業費	7,998千円
実施主体	富山県滑川市	人口	32,878人
事業概要	<p>本事業では、都市計画基本図や写真地図データをベースに、道路、上下水道等のインフラ施設をはじめとする行政情報を搭載し、統合型GISを市内における地図データ連携共通プラットフォームとして構築する。さらに、公開型GISを導入してホームページ上で公開することにより、従来の窓口閲覧等における問合せ時間や来庁機会などの住民負担を軽減し、住民サービスの向上を図る。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>【統合型GIS構築】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地図データ連携共通プラットフォーム構築</li> <li>・認定路線網データ、上下水道管路データ等のセットアップ（各種行政情報の一元管理）</li> </ul> <p>【公開型GIS構築】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公開型GISによるホームページ公開</li> <li>・写真地図、認定路線網データ、上下水道管路データ等の情報掲載（問合せ時間や来庁機会の軽減）</li> </ul>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①公開型GISのアクセス件数</li> <li>②公開型GISの搭載コンテンツ数</li> </ol>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①関係業務に係る窓口来庁者の減少数</li> <li>②公開型GISサービス利用者の利用満足度</li> </ol>	

# 事業概要 【スマート窓口システム機能拡張業務】

実施地域	富山県砺波市	事業費	22,000千円
実施主体	富山県砺波市	人口	47,347人
事業概要	<p>令和5年3月より、市役所への申請手続について、申請書へ手書きを無くし、オンラインによる事前記載システム「スマート窓口（書かない窓口）システム」を運用予定である。現在、4種類の帳票に対応し、申請受付を行う予定のところ、システム改修により機能拡張を行い11種類の帳票を追加し、合計15種類の帳票に対応することにより、住民の申請書への手書きを無くし、滞在時間の短縮を図るもの。</p>		
具体サービス	<p>【スマート窓口（書かない窓口）システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットを利用した申請手続事前入力</li> <li>・案内による申請手続サポート</li> <li>・申請情報QRコード化出力</li> <li>・追加帳票11種類</li> </ul> <p>課税情報の確認に係る同意書          児童手当・特例給付認定請求書          児童手当・特例給付額改定認定請求書          国民健康保険療養費支給申請書          国民健康保険被保険者証等再交付申請書          国民健康保険高額療養費支給申請書          国民年金被保険者関係諸届          砺波市新生児出産サポート金申請書兼請求書          赤ちゃん訪問連絡カード          とやまっ子子育て応援券交付申請書          給水装置（開栓のみ）届出書</p>	<p>スマート窓口（書かない窓口）システムについて</p> <p>自宅、インターネット上の画面で質問に答える形で、申請書データを予め作成</p> <p>質問の回答を保存し、暗号化したQRコードが電子メールで届く</p> <p>市役所窓口でQRコードを読み込み</p> <p>職員の手元プリンタより申請書を印字される</p> <p>本人確認書類と、申請書記載内容をチェック</p> <p>申請書を審査・入力</p> <p>証明書等の交付</p> <p>帰宅</p>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①スマート窓口システムからの申請利用者数</li> <li>②スマート窓口システムからの申請利用者数（機能追加分）</li> <li>③</li> </ol>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①申請手続におけるスマート窓口システム利用割合（機能拡張分）</li> <li>②スマート窓口システム利用者の満足度</li> <li>③</li> </ol>	

# 事業概要 【砺波市行政サイトAIチャットボット導入業務委託】

実施地域	富山県砺波市	事業費	3,960千円
実施主体	富山県砺波市	人口	47,347人
事業概要	<p>砺波市ホームページ行政サイトについて、日々情報を更新し、さまざまな情報発信しているところである。ホームページ内の情報について、AIチャットボットを導入し、利用者が24時間いつでも必要な情報を見つけやすいようサポートし、きめ細かな情報発信を図るもの。また、市役所への問合せを減らし、業務の効率化を図るもの。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>【AIチャットボットサービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・24時間対応チャットボット</li> <li>・AI学習機能</li> </ul>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① AIチャットボット起動数</li> <li>② AIチャットボットのQA数</li> <li>③</li> </ol>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① AIチャットボット離脱率</li> <li>② AIチャットボットの回答完了率（解決率）</li> <li>③</li> </ol>	

# 事業概要 【庄川水資料館資料デジタルコンテンツ作成業務委託】

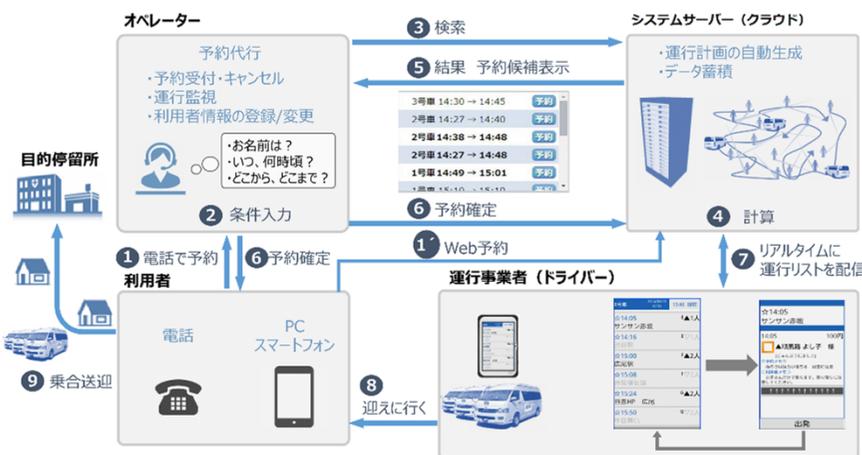
実施地域	富山県砺波市	事業費	16,695千円 (200,000千円以内)
実施主体	富山県砺波市	人口	47,347人
事業概要	令和5年度に廃止となる公共施設「庄川水資料館」で公開されていた庄川地域の歴史等の資料について、デジタルコンテンツを作成し、歴史・文化資料として保護するもの。また、デジタルコンテンツ化された資料をWEB公開することにより、誰でも庄川地域の歴史・資料を閲覧できるよう整備するもの。		
具体サービス	<p>【なるほど庄川コンテンツ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・庄川地区の歴史・文化資料をデジタルコンテンツ化（ムービーやデジタルライブラリ）</li> <li>・庄川地区を全天球画像化（地図をクリックするとコンテンツへ移動）</li> <li>・庄川地区内の歴史・文化施設へQR看板設置</li> </ul>		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①WEBサイト閲覧者数</li> <li>②</li> <li>③</li> </ol>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①庄川水資料館デジタルコンテンツ利用者満足度</li> <li>②</li> <li>③</li> </ol>	

# 事業概要 【「いつでも・どこでも・かんたん」手続スマート市役所推進事業】

実施地域	富山県小矢部市役所	事業費	17,109千円
実施主体	富山県小矢部市、スマート市役所推進事業構築業者	人口	28,559人(R5.1時点)
事業概要	<p>市民は、市役所の手続について「待ち時間が長い」、「わざわざ行かなくてはいけない」等の手間がかかるイメージを持たれています。そのため、「いつでも・どこでも・かんたん」に手間なく手続を行えるオンライン申請サービスを提供し、市民サービス向上及び業務効率化を図ります。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>①オンライン申請サービスの導入 LINEを活用したオンライン申請サービスを導入し、来庁することなく、マイナンバーカードを利用した対話形式の簡単な手続を可能とし、併せて手数料等の支払いもオンラインで完了することを可能とします。</p> <p>②電子データ増加に係るファイルサーバの設置 オンライン申請等による電子データの増加が見込まれるため、適切にデータを管理できるようファイルサーバの設置を図ります。</p> <p>③オンライン申請サービス普及に向けたスマホ教室の実施 市民が平等にオンライン申請サービスを活用できるように、申請可能な手続やスマホの操作方法、サービスの利用方法を説明する教室を定期的開催します。</p>	<p>The diagram illustrates the online service process flow. It starts with 'ご自宅等の市民' (Residents at home) who use 'LINE' and '自治体HP' (Municipal website) for '本人確認' (Self-confirmation). This is followed by '決済' (Payment) using 'クレジットカード' (Credit card) or 'LINE pay'. The process then moves to the '市役所' (City Office) via a laptop, resulting in '電子データ' (Electronic data) storage and a '手続完了' (Process completed) notification.</p>	
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①オンライン申請の利用件数</li> <li>②スマホ教室の開催数</li> <li>③市公式LINEの登録者数</li> </ul>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①オンライン申請利用者の満足度</li> <li>②スマホ教室参加者の満足度</li> </ul>	



# 事業概要 【メルヘンのまち・おやべを行き交うAIオンデマンドモビリティ導入事業】

実施地域	富山県小矢部市全域	事業費	37,401千円
実施主体	富山県小矢部市等	人口	28,602人
事業概要	市営バスについて、『高齢者等の移動需要に対応し、効率的でムダの少ない運行を可能とする「区域運行型のオンデマンド交通」を主体とした運行形態への転換を図る』ことを目指し、A I を活用した区域運行型のオンデマンド交通の構築を図るもの。		
<p>具体サービス</p>	<p>【A I 配車システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>利用者はスマートフォンアプリやコールセンターへの電話にて乗車の予約を行います。</li> <li>デマンド運行システムでは、予約を受け付け、その後A I を活用して運行ルートを作成し、効率的な配車を行います。</li> <li>利用者やドライバーに運行ルートや現在地等を表示することも可能となります。</li> </ul> <p>【キャッシュレス決済】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>利用者は、交通系ICカードやクレジットカードで乗車時決済や事前決済ができます。</li> <li>将来的には、地域ポイントの連携も可能となります。</li> </ul>	 <p>The flowchart illustrates the AI on-demand mobility system. It shows the interaction between the Operator (オペレーター), System Server (システムサーバー), User (利用者), and Driver (運転事業者). The process starts with a user making a reservation via phone or PC (1), followed by inputting conditions (2). The operator then searches for routes (3) and displays options (5). The system server automatically generates routes and stores data (4). After confirmation (6), the driver receives real-time route information (7) and picks up the user (8). The user is then dropped off (9). The system server also handles payment and data storage.</p>	
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① A I オンデマンド交通利用者数</li> <li>② アプリ等会員登録者数</li> <li>③ A I オンデマンド交通W E B 予約数</li> </ol>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 高齢者運転免許証自主返納者支援事業申請者数</li> <li>② A I オンデマンド交通利用者アンケートによる満足度</li> <li>③ 市民の「交通体系の充実」に対する不満者の割合</li> </ol>	

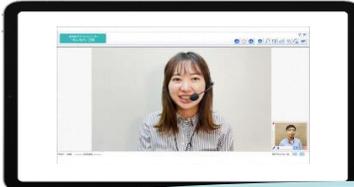
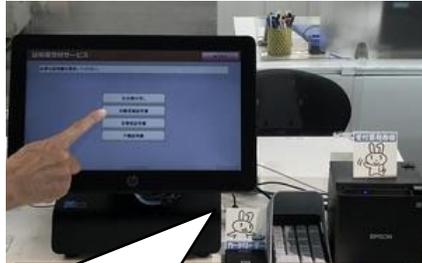
# 事業概要 【市立図書館と学校図書館の共通システム化及び資料の I C 化】

実施地域	富山県南砺市	事業費	199,983千円
実施主体	富山県南砺市役所 南砺市立中央図書館	人口	47,778人
事業概要	<p>生まれてから高齢者まで一貫した図書館サービスを提供し、いつでも本が身近にある環境をつくる。市立図書館と学校図書館のネットワーク化と共通システム化を図り、司書の一元化と物流の充実で図書館の利用を促進する。資料のIC化とセルフ貸出・返却サービス(自動貸出・返却機、予約棚)で事務の効率化を実現し、利用者サービスの充実を図る。読書の励みとなる読書履歴・記録は、デジタル弱者にはラベルプリンタで「読書シール」を印字することで、誰一人取り残さない図書館サービスを実現し、問題の解決を図る。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p><b>【市立図書館と学校図書館の共通システム化】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市立図書館(5館)と学校図書館(16校)のネットワーク化と共通システム化</li> <li>図書館利用カード、資料バーコードの共通化</li> <li>学校で、市立図書館の本の貸出・返却・予約が可能</li> </ul> <p><b>【セルフ貸出・返却サービス】</b></p> <p>(自動貸出機・返却機、予約棚、セキュリティゲート)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市立図書館資料のIC化、IC化による処理の高速化や利用者の読書傾向のプライバシー保護、人と人との接触機会を減らし、コロナ対策につながる</li> </ul> <p><b>【読書履歴・記録サービス】</b>(図書館システム、ラベルプリンタ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>利用者が何を読むかはその人のプライバシーに関することで、共通システム化によるシステム更新により、利用者自身で年間の読書状況を管理することができる</li> </ul>		
主なKPI	<p><b>【アウトプット指標 (活動指標)】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>市立図書館 1人当たりの貸出冊数(伸び)</li> <li>学校図書館(小学校) 1人当たりの貸出冊数(伸び)</li> <li>学校図書館(中学校) 1人当たりの貸出冊数(伸び)</li> </ol>	<p><b>【アウトカム指標 (成果指標)】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>市立図書館利用者満足度向上</li> <li>学校図書館利用満足度向上</li> <li></li> </ol>	

## 事業概要 【南砺市VR360度バーチャルツアー制作事業】

実施地域	富山県南砺市	事業費	5,500千円
実施主体	富山県南砺市、株式会社SeiRogai等	人口	47,778人
事業概要	<p>南砺市は、数多くの文化的に価値の高い観光資源を有しながら、知名度の低さにより、現状のPR活動ではインバウンド誘客のために魅力を伝える段階にまで進まないことが多かった。VR360度バーチャルツアーを制作することにより、PR活動を体験型コンテンツ化することで南砺市の魅力をPRする。受託事業者の国際的人脈と経験により効果的にPR活動を行う。また、VRツアー動画から旅行予約できるECサイトへ移動できるよう、動画上にECサイトのバナーを設ける。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>【VR360度バーチャルツアーサービス】</p> <p>シンガポールを中心としたインバウンド観光客を対象に、南砺市の自然・伝統・文化・歴史的教育の観点も含め、映画風のストーリー仕立ての360度VR映像を制作する。</p> <p>また、オンライン上で360度VR映像を視聴し、南砺市の魅力を実感したあと、すぐに旅行やお土産品の購入などにつなげるために、VR動画の最後にECサイトへのバナーを設け、購買行動へ誘導する。</p> <p>さらに、市内外で開催されるインバウンド観光客が訪れるイベントに出展し、南砺市の魅力を360度VR映像を活用してPR活動を行う。</p>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①360度VRツアーの視聴回数</li> <li>②DXプラットフォーム上の南砺市専門ページからの関連ECサイトへのアクセス数</li> <li>③イベントでのVR体験者数</li> </ol>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①DXプラットフォームでVRツアーを経験して南砺市へ来訪した外国人宿泊客数</li> <li>②南砺市内の宿泊客の観光消費額</li> </ol>	

## 事業概要 【南砺市スマート窓口事業】

実施地域	富山県南砺市	事業費	9,970千円
実施主体	富山県南砺市	人口	47,778人
事業概要	<p>窓口業務の中でも1件毎の対応時間が長い業務についてはオンライン窓口サービスを導入し、件数の多い証明書交付業務についてはコンビニ交付への普及を促進するためにらくらく窓口証明書交付サービスを導入し、窓口の混雑解消に努める。また本庁と窓口での情報共有を迅速に行い、遠隔地とのWeb相談にも対応するためにビジネスチャットを導入する。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>【オンライン窓口サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 庁舎内等にタブレットを設置し、職員でなく、民間オペレーターが住民対応を行う。</li> <li>・ ICカードリーダー及びテンキーにより、マイナンバーカードを活用したサービスに対応。</li> </ul> <p>【らくらく窓口証明書交付サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コンビニ交付と同様の操作方法で証明書の取得ができる。</li> </ul> <p>【ビジネスチャット】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ LGWAN-ASPでLGWANとインターネットの両方の環境からチャットが利用できる</li> <li>・ メッセージの既読者・未読者の確認が可能</li> <li>・ 音声通話や8人までのWeb会議機能も利用可能</li> </ul>	<p>オンライン窓口サービス</p>  <p>来庁者の多い2箇所の市民センターに設置</p> <p>スマート市民窓口</p> <p>らくらく窓口証明書交付サービス</p>  <p>コンビニ交付の普及に役立てる</p> <p>ビジネスチャット</p>  <p>迅速な情報共有 &amp; ボタン一つで本庁とWeb相談が可能</p>	
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①オンライン窓口サービスの利用者数</li> <li>②らくらく窓口証明書交付サービスの利用回数</li> <li>③ビジネスチャットのメッセージ数</li> </ol>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①オンライン窓口サービス利用者の満足度</li> <li>②市民意識調査での窓口対応の満足度</li> <li>③</li> </ol>	

# 事業概要 【住民参加型インフラ管理システム構築事業】

実施地域	富山県南砺市	事業費	13,720千円
実施主体	富山県南砺市	人口	47,778人
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ インフラの老朽化と災害の頻発が進むなか、各地域では、限られた財政力と人的資源で住民の安心安全な生活を実現することが求められている。</li> <li>➤ 住民参加による自立的なインフラ管理システムを構築し公開することで安全性の向上と維持管理コストの削減の両立とサステナブルな社会の形成を実現する。</li> </ul>		
具体サービス	<p>【住民参加型のインフラ管理システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>インフラや防災関連データの重ね合わせと分析が可能なインフラ管理システムを導入</li> <li>分かりやすいシステムとするために、ドローンで撮影した画像データを活用。</li> <li>住民参加による情報収集を可能とするために、既存の「南砺市防災アプリ」のデータとの連携機能を実装する。</li> <li>市民への情報公開時にもインフラ管理システムを活用することで、住民参加の意識を醸成する。</li> <li>インフラ・防災関連データの可視化・分析により、維持管理計画の最適化、自主点検・補修の支援、災害・防災時の情報把握、的確な避難指示を実現する。</li> </ul>		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①南砺市防災アプリを利用して修理必要箇所を通知した通知数</li> <li>②インフラ管理システム（道路情報公開）サイトのアクセス数</li> </ul>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①道路の通行のしやすさ満足度</li> <li>②南砺市防災アプリの利用率</li> <li>③インフラ管理システム（道路情報公開サイト）の利用満足度</li> </ul>	

## 事業概要 【デジタル技術を活用した窓口手続の効率化】

実施地域	富山県射水市	事業費	57,061千円
実施主体	富山県射水市	人口	91,456人（R4.12.31現在）
事業概要	<p>窓口業務において、届出・申請書類を自動作成する窓口支援システム（いわゆる「書かない窓口」）を導入し、手続時に必要な書類を記入する負担の軽減や所要時間の短縮により、市民の利便性向上を実現する。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>【窓口支援システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>インターネット事前申請</li> <li>届出・申請書自動作成</li> <li>カードスキャン（マイナンバーカード、在留カード）や転出証明書OCR読込による入力補助</li> <li>異動届出データを住民記録システムに連携</li> </ul>	<p>【イメージ図】</p> <p><b>① 事前申請</b> インターネットで質問に回答することで、事前に申請情報を作成し、QRコードを提示することにより、窓口で申請書の作成時間を削減する。</p> <p><b>② 届出・申請書自動作成</b> 窓口で職員が本人確認を行い書類を一括して自動作成し、申請者の負担軽減を行う。</p> <p><b>③ 入力補助</b> マイナンバーカードや在留カード、転出証明書を読み取ることにより、申請書類の作成に要する時間を短縮する。</p> <p><b>④ システム連携</b> 「窓口支援システム」で作成した異動届出データを「住民記録システム」にシームレスに連携することにより、効率的な窓口を実現する</p>	  
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①システムで作成可能な届出・申請書類の数</li> <li>②窓口支援システムの利用件数</li> <li>③</li> </ol>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①転入手続における所要時間</li> <li>②窓口支援システムの利用満足度</li> <li>③</li> </ol>	

# 事業概要 【コミュニティバス転換型AIオンデマンドバス運行事業】

実施地域	富山県射水市	事業費	41,095千円
実施主体	富山県射水市	人口	91,456人 (R4.12.31現在)
事業概要	<p>AI オンデマンドバス（利用者の予約に応じて、AI がリアルタイムで経路を選び走行する乗合のデマンド型交通）を運行し、生活や観光移動の利便性向上や、現在、終日運行しているコミュニティバスとの役割分担（コミバスを定時運行が求められる朝夕の通勤・通学時間帯のみ運行とする）による経費の節減を図る。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>【AIを活用した乗合オンデマンドバス運行システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>『乗りたい時に乗れる運行』 アプリ（市公式LINE、専用アプリ）で、いつでも予約可能。オンデマンド&amp;区域運行により、乗りたい時に最寄りのバス停から利用できる。キャッシュレス決済にも対応。 利便性の向上により、満足度を高める。</li> <li>『最適ルートで効率的な運行』 AIを活用し、リアルタイムに最適なルーティングを行い、乗合配車と運行指示を実施。高密度輸送により、一定の輸送量が必要な既存コミュニティバスからの運行システムの移行を実現。 無駄のない配車により、運行経費を削減し、持続可能な運行体制を確保。</li> </ul>		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①AIオンデマンドバス利用人数（人）</li> <li>②AIオンデマンドバス運行エリア面積（km<sup>2</sup>）</li> <li>③アプリからの予約件数（%）</li> </ol>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①AIオンデマンドバス利用者の満足度（%）</li> <li>②高齢者運転免許自主返納者数（人）</li> <li>③</li> </ol>	

## 事業概要 【キャッシュレス決済導入事業】

実施地域	富山県立山町	事業費	3,217千円
実施主体	富山県立山町、ポスタス株式会社、株式会社北陸カード	人口	24,920人
事業概要	<p>窓口をキャッシュレス化し、町民サービスの向上及び、併せてPOSレジを導入することで、町役場側での業務効率化を図ることを目的とする。また、セミセルフレジを導入することで新型コロナウイルス感染対策としての非接触環境を構築する。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>【キャッシュレスサービス】 stera terminal（株式会社北陸カード） クレジット・電子マネー・QRの主要キャッシュレス決済を全て一台の端末で行うことが可能。ディスプレイが職員側と町民側それぞれにあることで、決済時が非接触となり、昨今の新型コロナウイルス感染対策にも繋がる。</p> <p>【POSシステム】 POS + retail（ポスタス株式会社） キャッシュレス端末stera terminalに搭載することのできるPOSシステムのため、POS用タブレット不要で、1台で会計から決済まで完結する。また、クラウドシステムから多種多様な帳票を抽出でき、自治体における集計業務の効率化を実現する。</p>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①キャッシュレス決済の利用率</li> <li>②</li> <li>③</li> </ul>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①キャッシュレス決済サービスの利用満足度</li> <li>②</li> <li>③</li> </ul>	

## 事業概要 【窓口相談支援事業～利用者にやさしい行政窓口の整備～】

実施地域	富山県入善町	事業費	576千円
実施主体	富山県入善町	人口	23,167人
事業概要	<p>入善町役場では各種手続のため毎日多くの方が来庁され窓口を利用しているが、なかには音声の聞き取りが不自由な方や日本語が話すことができない外国の方もおり、意思疎通がスムーズにいかないといった課題がある。そこで役場本庁の1階窓口で窓口相談支援システムを導入し、高齢者や聴覚障害を持つ方、外国人でもストレスなく窓口で相談することができる体制を整える。</p>		
具体サービス	<p>【窓口相談支援システム YYPReceptionWindow】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>聴覚障害者や高齢者といった音声の聞き取りづらい人や日本語による意思疎通が困難な外国人などといった人々とスムーズな会話をすることができるよう開発された窓口支援のためのシステム。専用のマイクに話した言葉がAIによりリアルタイムで文字起こしされ、ディスプレイに表示されることで聞き漏らしをなくし、スムーズな意思疎通を図ることが可能となる（多言語対応も可）。</li> </ul>	 	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①窓口対応件数</li> <li>②</li> <li>③</li> </ol>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①利用者の満足度</li> <li>②</li> <li>③</li> </ol>	

## 事業概要 【LINEスマートシティ推進事業】

実施地域	富山県入善町	事業費	1,816千円
実施主体	富山県入善町	人口	23,167人
事業概要	<p>入善町は新聞等のメディアでの情報発信が少ない傾向にあり、町の魅力を町内外に十分に伝え切れているとは言いがたく、情報発信源の一つであるホームページは、多くの情報が載っている反面、知りたい情報にたどりつくまでには主体的に検索行為をしなければならない。そこで、町公式LINEの立ち上げにより行政情報の効率的な発信および町民の知りたい情報が簡単に手に入る環境を整備し、オンライン上における新たな行政窓口の確立を目指す。</p>		
具体サービス	<p>【入善町LINE公式アカウントシステム】 行政情報の効率的な情報発信のほか様々なオンラインサービスの提供が可能となる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町からのお知らせ機能</li> <li>・広報誌閲覧</li> <li>・証明書のオンライン交付請求</li> <li>・窓口、イベントなどの予約</li> <li>・ごみ収集日の通知</li> <li>・町HPへのページ誘導（リンク掲載） など</li> </ul>	 <p>ほとんどの人が今すぐ利用できる オンライン役場を提供</p>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①LINE公式アカウント友だち登録者数</li> <li>②LINEメッセージ配信既読率</li> <li>③LINEによる各種証明書オンライン請求件数</li> </ol>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①LINE公式アカウントサービス利用満足度</li> <li>②</li> <li>③</li> </ol>	

# 事業概要 【中新川郡地域資源らくらく検索マップの作成】

実施地域	富山県中新川郡 立山町、上市町、舟橋村	事業費	4,787千円
実施主体	富山県中新川広域行政事務組合（民間企業への委託）	人口	47,505人
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民、関係者（支援者）が介護・医療等の支援に必要な社会資源（地域資源）の情報を得ること</li> <li>・事業者へのスムーズな連絡体制で住民、関係者（支援者）の社会資源情報取得の利便性向上</li> <li>・住民、関係者（支援者）が必要とする社会資源の情報を得ることを目的とした社会資源ワンストップ検索機能（地図、機関、施設、事業所、活動名、取組内容、サービス等からの検索）等を有する専用サイトの構築・運営</li> </ul>		
<p>具体サービス</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>&lt;自治体向け社会資源把握支援サービス&gt; 【けあプロ・navi】</p> <p>介護事業所・医療機関・通いの場など社会資源情報を集約し、WEBサイトで公開。それら情報の調査・更新・問い合わせ対応をトーテック情報センターで代行し、資源把握にかかる業務のトータル支援を行う。</p> <p>住民、関係者（支援者）は、【けあプロ・navi】を閲覧することで、利用できる事業者を特定することができる。</p> </div> <div style="width: 50%;"> </div> </div>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 一般公開サイトのアクセス件数</li> <li>② 関係者サイト内掲示板の利用者数</li> <li>③ 社会資源情報の更新回数</li> </ul>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① インフォーマル資源の登録数</li> <li>② サイト利用者の満足度</li> </ul>	